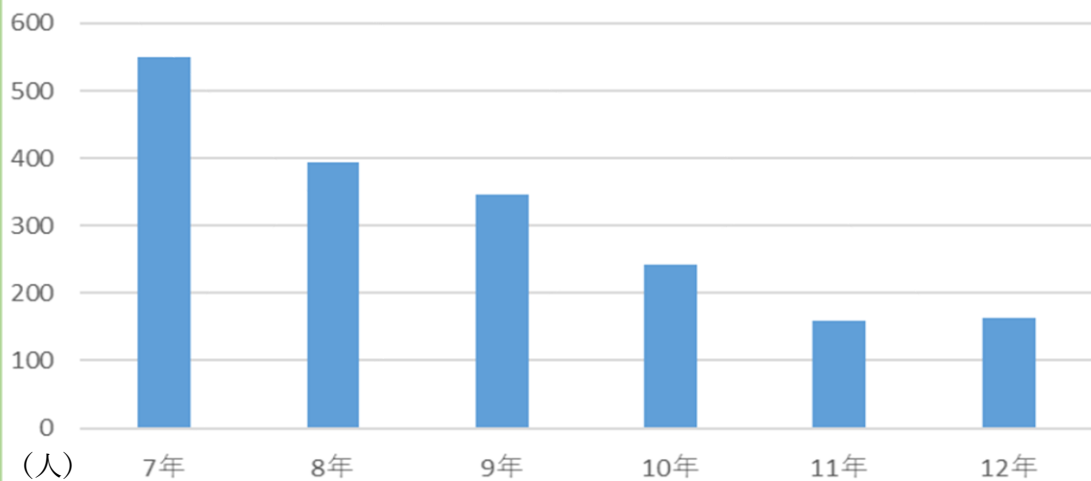
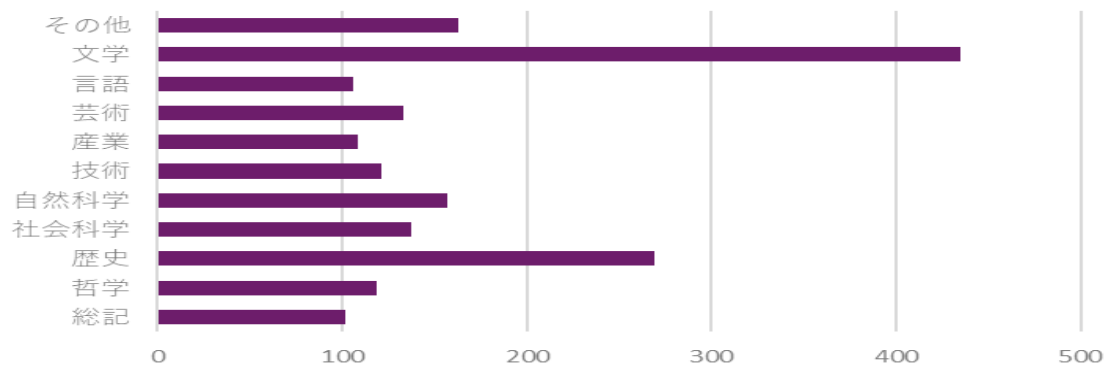


1学期利用状況（4月～7月）



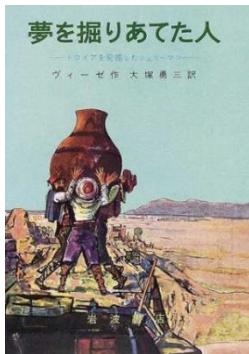
貸し出された本



文学の本が人気だね！
秋は“芸術”の季節。絵画の本にも
触れてみませんか！

推薦図書コーナー

この本
イチオシ!



「夢を掘りあてた人—トロイアを発掘したシュリーマン」 ヴィーゼ 著 岩波書店

シュリーマンのトロイア発掘は人を驚かす大事件でした。ドイツの牧師の息子シュリーマンは子どもの頃から、神話として聞いていた「トロイア発掘」の夢を抱き続けていました。商売を成功させ、権利者を説得し、ついに3000年前の歴史・神話の世界を掘りあてました。夢に向かい、努力して人生を歩んだ考古学者の感動の物語です。



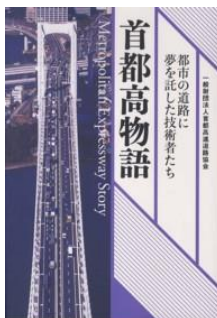
「それでも、日本人は『戦争』を選んだ」 加藤陽子 著 新潮社

日本の近現代史の研究者・加藤陽子氏が神奈川県の栄光学園の中
高生達と一緒に学んだ授業がまとめられたものです。歴史を直視す
る、事実を知る事に重きを置く学び。2007年の授業ですから当時
の高校生たちはもう社会の中核を担う世代になっています。



「思わずだれかに話したくなる身近にあふれる『物理』 が3時間でわかる本」 左巻建男 著 明日香出版社

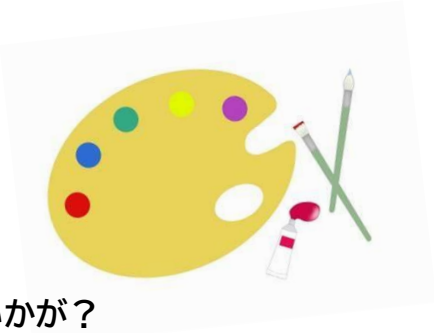
物理学は抽象的であり、公式もたくさん出てくるため、苦手意
識を持っている人も多いのではないのでしょうか。しかし、身の回
りの現象を物理的な視点で覗いてみると少し興味が湧いてくるか
もしれません。肩の荷を下ろしてリラックスして読んでみてくだ
さい。



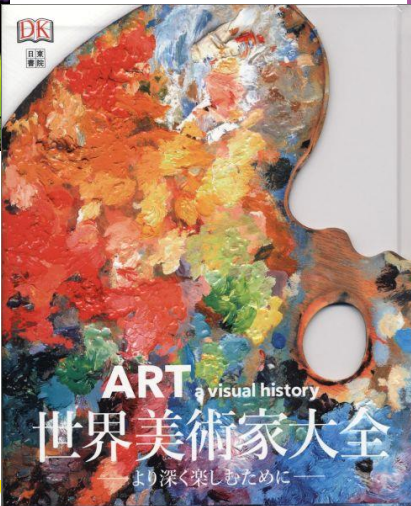
「首都高物語」 一般社団法人首都高速道路協会 著・出版

首都高は1962年に東京都心の渋滞緩和を目的に作られました。
開通から既に半世紀以上経過している首都高ですがまだ開
発は進んでいます。この本では計画立案に関わった人のエピソ
ード、首都高が担った土木技術開発等がまとめられています。

おすすめ絵画の本



休み時間や放課後に芸術鑑賞はいかが？



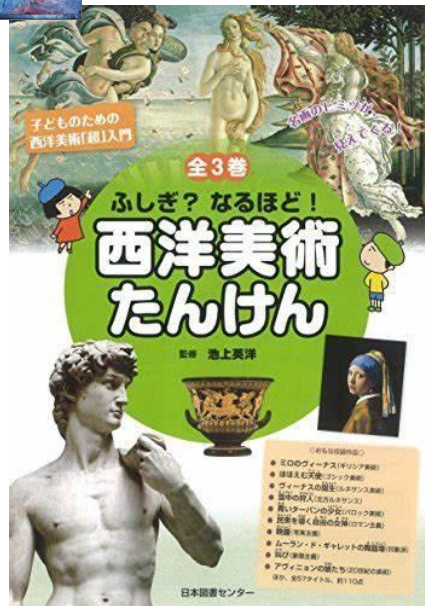
東京美術

浮世絵を変えた江戸の人気画家

北斎ほくさいと広重ひろしげ

監修 金子信久

1



日本図書センター